

平成29年10月26日

市民文教委員会

市民部中央図書館

浜松市と楽天(株)との電子図書サービスにおける連携協力に関する協定について

1 目的

電子図書による多文化サービス等の充実を目指し、楽天(株)と電子図書サービスにおける連携協力に関する協定を締結します。

楽天(株)の電子図書は、外国語電子図書が特に充実しており、多文化共生都市を目指す浜松市として、電子図書の提供は多文化サービスの充実に多大な効果があると思われることから、研究を進めるものです。

電子図書サービスを市民に提供し、その活用について調査・研究を行い、利用者の意見を楽天(株)へフィードバックすることで、楽天(株)がシステムの改良を進めます。これにより、電子図書を活用した更なる多文化サービスの向上につながるものと考えています。

2 協定締結者

- (1) 浜松市
- (2) 楽天株式会社

3 締結日時

平成29年11月1日(水) 午前11時30分～

4 協定期間

平成29年11月1日から平成31年10月31日までの2年間
サービス運用開始 平成30年2月(予定)

5 協定内容

楽天(株)電子図書サービスを市民に提供し、その活用について調査・研究することで、次世代の図書館サービスの一層の発展を図るとともに、市民の享受するサービスの向上に資することを目的とするもの。

- ・ 楽天(株)は、浜松市に対し、電子図書サービスを提供する。
- ・ 浜松市は、市民への電子図書の積極的な広報及び利用促進活動を行う。
- ・ 浜松市は、楽天(株)に対し、電子図書サービス改善のためのフィードバックを行う。

等

6 期待される効果

(1) 多文化サービスの充実

図書館における外国語資料の充実に効果的であり、市民サービスの更なる向上が図られる。また、電子図書は、外国人市民にとっても活字図書より利用しやすい。

(2) 貸出サービスの利便性の向上

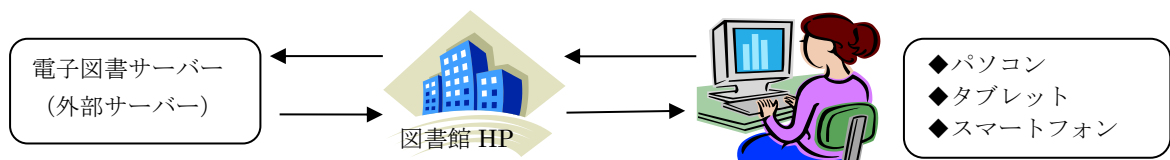
電子図書利用者は、来館することなく24時間、電子図書の貸出サービスを受けることができる。

(3) 語学学習への対応

英語を中心とした電子図書による語学のヒアリング学習が可能となる。

※電子図書とは

書籍を電子データ化したもの。市民が図書館ホームページにログインし、登録されている電子図書を検索し、システム上で希望の図書を読み込み、自宅のパソコンやタブレット端末、スマートフォンで、いつでも、どこでも読むことができる。



希望の電子図書を端末で読み込み・閲覧(冊数、期間は図書館側で設定)